

# COMIVO

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ communication MIVO voluntary



2022  
1・2 月号  
合併号  
vol. 263

## 特集

豊かなまちづくりのために、  
いま、ボランティア・市民活動を考える！

Theme.7

一人ひとりのニーズから地域を捉え

これから先のボランティアを考える

8 異文化にふれる。町の暮らしを学ぶ。  
「言葉」を生かした交流で、多様性を認め合う地域へ。  
森之宮コミュニティ国際交流サロン

13 それゆけ！かんばれ！  
学生ボランティア活動 連載リレーコラム





## Theme. 7

# 一人ひとりのニーズから地域を捉え これから先のボランティアを考える

今日、ボランティア・市民活動は、福祉分野を中心に、教育・文化・環境保全、災害支援、地域安全、まちづくり、人権擁護、国際協力など多様な分野に広がりを見せています。

大阪市内24区にもボランティア・市民活動センターが設置され、それぞれの地域で様々な活動が展開されています。

今年度は毎号、座談会の様子から各区ボランティア・市民活動センターの活動や担当者の想いをお届けします。

今号では都島区ボランティア・市民活動センター 東百合さん、福島区ボランティア・市民活動センター 大浦瑞来さん、大正区ボランティア・市民活動センター 宮村明美さん、天王寺区ボランティア・市民活動センター 上田和幸さん、荒野信介さん、大阪市ボランティア・市民活動センター 上野谷加代子所長との座談会から、各区で取組まれている活動を紹介いたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座談会はオンラインで行いました。

### トークセッション

ボランティア・市民活動センターの仕事



豊かなまちづくりのために、いま、  
ボランティア・市民活動を考える

## ボランティアに寄り添って プログラム開発を

**上野谷** 大阪市ボランティア・市民活動センター所長の上野谷です。

コロナ禍で活動がしにくい中、各区ともに様々な取組みをされていると思います。本日は、これまでの取組みや担当者の思い、そして、実際に活動した中で感じたことや悩みなどをざっくばらんに話してください。



大阪市ボランティア・市民活動センター  
上野谷加代子所長

**大浦** 福島区社会福祉協議会の大浦です。今、コロナ禍で「ボランティア活動をしたい」「誰かの役に立ちたい」と思っている人が増えてきていると感じており、そんな中で2つ取り組んでいることがあります。

ひとつがオンラインを活用したボランティアの調整です。昨年度から、オンラインを活用して施設とパフォーマンスボランティアをつなぐ活動を行っています。今年度は



福島区社会福祉協議会 麻井事務局長代理と  
コーディネーターの大浦さん

その調整をサポートしてくれるボランティアの養成のため、オンラインボランティア養成講座を実施しました。

もう一つは、園芸ボランティアの活動です。ボランティア活動をしたいと相談に来る人の中には、コミュニケーションをとるのが苦手な人もいます。人と話することは苦手だけれど、何かしたいという思いをお聞きし、花を種から自宅で育ててもらい、育った花を社会福祉施設にお届けする活動を行いました。コロナ禍ですが、できるかたちで少しずつ取組みを進めています。

**上野谷** コミュニケーションが苦手な人のボランティア支援。これは、あらゆる人が参加する地域共生

社会を創ろうということですね。コミュニケーションが苦手な人を、助けられる側に回してしまうのではなく、助ける側や、時には助けてほしいと言える人になってもらう。そんな風に、助けたり助けられたりするような形に持っていくには、この園芸ボランティアは非常に良いプログラムですね。



育てた花をプランターに植え替えるボランティアの皆さん  
(福島区)

**宮村** 大正区社会福祉協議会の宮村です。大正区では、ボランティアの皆さんがコロナ禍でどのように活動しているか、どんなことに悩んでいるのかを話し合ってみたくて、10月に登録ボランティア交流会を開催しました。

この交流会や、事前に行ったアンケートを通して感じたことは、前を向いて進んでいこうとしているボ



大正区社会福祉協議会 藤原主査と  
コーディネーターの宮村さん

ランティア団体がとても多いという事です。活動や練習できる場所が少なくなっている中、スパーマーケットのフードコートを借りて練習したり、地域の会館に声をかけて活動場所に使ったり、ボランティア同士での交流もしている、という話を聞かせていただきました。

また、交流会では、「他の団体と話す機会を持たない」という状況が良くなるまでやる気を出してがんばってほしいと思えた」との声もいただきました。ホームページ作成や動画作成を教えてください。そういう人にもお願いすることで、今後ボランティア同士がつながっていくことも考えられるのではないかと思います。

**荒野** 天王寺区社会福祉協議会の荒野です。天王寺区では、区社協が



コロナ禍でも前向きな声が行き交った「登録ボランティア交流会」(大正区)

提案した案件にボランティア参加してもらおう活動機会が多く、また、団体も個人も含め、ボランティアの皆さん本人がまず楽しみ、それが誰かの役に立てるといふスタンスで活動している人が多いと感じています。

コロナ禍ではありますが、徐々にボランティア活動を再開できる状況となり、今後はこれまで以上に、新たなボランティアとのつながりを創っていききたいと感じています。



高校生がボランティアで活躍する「赤い羽根共同募金」の募金活動(天王寺区)

**上田** 天王寺区社会福祉協議会の上田です。今年度の『赤い羽根共同募金』の募金活動では、区内の高校から約50人の学生ボランティアに参加してもらいました。この活動が、学生の皆さんにとっても毎年の定番になりつつあります。そのようなつながりで私たちから区内の中学・高等学校に福祉教育の提案をしたところ、まずはボランティア部で始めてはどうかという返答ももらったため、令和4年2月に実施する予定にしています。今後、ひとつでも多くの学校で福祉教育を実施していけたらと思っています。

各ボランティアグループにコロナ禍での状況について聞いてみると、やはり活動を休止している団体が多いです。そんな中、施設には行けないけれど、自分たちの活動記録を収録したDVDを施設に渡し、利用者の皆さんに音楽やダンスを楽しんでもらっている、というグループがあり、他の施設にもそのDVDを紹介する活動を行っています。

また現在、都島区内にあることも食堂や子育てサロンの活動の状況を知り、みんなで考える場の企画を年内の開催に向けて進めているところではあります。

これは、『ボランティアアドバイザー』連絡会を10月に開催したところ、「生活に困窮する家族が増える中で、子どもへの支援にはどんなも



都島区社会福祉協議会 東主査

**東** 都島区社会福祉協議会で地域支援を担当している東です。今年の4月からボランティア支援も担当しています。



「ボランティア活動連絡会」で地域の支援課題などを共有(都島区)

があるんだろう」という意見が出たことがきっかけで、学習の場をつくり、その中で、自分たちにできることを考えようという話から生まれた企画です。

**上野谷** 4つの区からいろいろとご報告をいただきましたが、皆さんのコロナ禍でよく工夫してやっておられると思います。私たちの仕事は、

やろうと思えば思うほど悩むし、や  
らなくても人の生死にまで関わるこ  
とはないかもしれません。けれど、今  
の行動がこれから10年先を創ってい  
きます。そういう意味からすると、ボ  
ランティアは不要不急ではなく、ど  
んな状況にあっても絶対にやらない  
といけないですね。



3回にわたり開催した  
オンラインボランティア養成講座  
(福島区)

## 〃地域のニーズ〃とは 地域に暮らす〃人〃のニーズ

**東** コロナ禍で、ボランティア活動  
がしたいと相談に来られる人も、朗  
読などのボランティアグループの  
人たちも、「今何ができるのか分か  
らない。何か自分にできることがあ  
ればやりたい」と話されることが多  
いです。

しかし、今はボランティアの受け  
入れをしていないところがほとん  
どで、具体的なご提案ができず、な  
かなかその先につなげることがで  
きずに申し訳なく思っています。

**上野谷** 例えば、「こんなボランティ  
アがしたい」と言って相談に来られ

た場合には、「それとは違うけれど、  
これをしてみませんか？そうすれ  
ば、やりたいことに近づけますよ」と  
いう提案をするとか。

「何がしたい」と相談に来られた  
人には、難しい技術はいらなくて、気  
軽にできるボランティアに一度つな  
ぐとかね。一人でふらつと来て、  
ちよつとだけボランティアをして帰  
る〃ちよボラ〃でもいいんですよ。

**大浦** ボランティアをしたい人と、  
してもらいたい人を上手くつなげ  
られるような活動をしていければ  
いいですね。面談で活動を希望され  
る人の話をよく聞き、ボランティア  
活動をしたいという人の強みを活



左から天王寺区社会福祉協議会 明渡主査と  
コーディネーターの上田さん、荒野さん

かせるような調整ができればと思  
います。時にはその人に合ったプロ  
グラムを個別に用意するなど、その  
人が活動できる機会をつくること  
をやっていきたいと思いがらお  
話を聞いていました。

**荒野** 今はコロナ禍で活動が減っ  
ていますが、よく区役所から保育ボ  
ランティアの相談を受けることが  
あります。あいにく、天王寺区には  
そのようなグループがないので、  
今は個人ボランティアをお願いを  
して活動してもらったりしていま  
す。そんなこともあり、比較的ニ  
ーズが高い事柄には対応できるよ  
うなボランティアを養成していかな  
ければいけないのかなと思っています。  
ます。

**上野谷** 〃地域のニーズキャッチ〃。  
それは、地域に暮らしている〃人〃の  
ニーズを掴むわけで、漠然とその土  
地のニーズをリサーチすることで  
はないですね。生活保護率がど  
うとか、この地域で災害になった場  
合どうなるかなど、それは地域の状  
態の把握です。例えば、災害が起  
こった時に80歳の高齢者はどうな  
るだろうとか、人がイメージできな  
いといけないわけですから。  
私は、ボランティアは、ニーズ  
キャッチの最先端で動いている人

たちだと思っています。ボランティ  
アが集めてきてくれたものを聞き  
出し、ボランティアのために動くの  
が、社協のボランティアアコーデ  
イネーターであり、地域支援と兼務し  
たり、施設などさまざまな現場で活  
躍して来られた皆さんにとって、そ  
の経験は大きな強みになると思い  
ますよ。

## 3年後の困りごとを想像し 各区の垣根を乗り越えて

**宮村** 今月、スマホ・ボランティ  
ア養成講座の開催を予定しています。  
今後はそのボランティアをグル  
ープ化して、地域での活動を広げて  
いければと思っています。

しかし、グループ化するには、グ  
ループの世話人を決めたり、名簿を  
作ったり、実際に講座開催できるま  
での練習場所を設けたりと、さまざ  
まな準備が必要になると思います。  
メンバー主体で動いてもらえるこ  
とが理想ですが、ボランティアコー  
ディネーターが関わることで「区社  
協がやってくれるんじゃないの？」  
というふうにも思われるのではない  
か少し不安に感じています。自分た  
ちの活動として、主体的に活動して  
もらうためには、ボランティアコー  
ディネーターとして、どのように関  
ればいいんでしょう？



地域でニーズが高まる  
スマホ・ボランティアを養成  
(大正区)

**上野谷** ボランティアがしたい。でも、お世話してもらいたい。皆さんがそんな両面を持っていることを私たちは理解しておかないといけませんね。とはいえ、時には「そこは自分たちで考えてみましょう」と伝えることも必要でしょう。メンバーには若い人もおられるでしょうし、そんな人をアドバイザーとしてつなげて後はお任せすることもできるだろうから、心配しなくても大丈夫よ。

**上田** 天王寺区では、こどもの居場所活動をしている人の中で「なかなか地域とうまくいかない」という声をよく聞きます。これは、まだまだ、こどもの居場所活動(こども食堂等)が、経済的な貧困支援と理解されているために、自分の身近には、困っている人がいないのではないかと感じていることが原因だと考えています。しかし、貧困には経済的な貧困だけでなく、つながりや体験などいろいろな意味が含まれています。今後、貧困について正しく啓発し、

活動者と地域住民が連携できるような関わりが必要だと思っています。

**上野谷** 貧困や生活困窮はなぜ生まれるのか?住民の皆さんに学習してもらおう機会や、「実は自分たちの区ではこんなことがあるんですよ」と、事例や実例を用意して伝える勉強会が必要ですね。

今後はさらに、こどもに関する支援やボランティアが望まれるでしょう。いまフードパントリーなどを通じて、ますますお困りの家庭や子どもが出てくるだろうと予測できるなといけない。保育ボランティア的なものや、こどもの心を満たすエンターテインメント的なもの、一緒に遊んだり、困ったときに頼れるお兄ちゃん、お姉ちゃんが必要かもしれないし。

3年後のために、どんなボランティアを養成したらいいのか?ひとつの区では難しいだろうから、各區でつながってやっていけたらいいですね。せっかくみんながオンラインの活用を考えているんだし。

今日、話を聞いていて思ったけれど、どの区もきつと上手くいきますよ。どこもボランティア活動についての相談に来る人がおられるんだから。後は赤い糸を上手につないであげることでですね。

### 都島区ボランティア・市民活動センター

〒534-0021  
都島区都島本通3-12-31  
HP <http://www.miyakorin.com/>  
TEL 06-6929-9500  
FAX 06-6929-9504  
利用可能時間  
月～金9時～19時  
土9時～17時30分  
休館日  
日曜・祝日・年末年始



### 天王寺区ボランティア・市民活動センター

〒543-0074 天王寺区六万休町5-26  
HP <http://www.yuuai.org>  
TEL 06-6774-3377  
FAX 06-6774-3399  
利用可能時間  
月～金9時～19時  
土9時～17時30分  
休館日  
日曜・祝日・年末年始



### 大正区ボランティア・市民活動センター

〒551-0013 大正区小林西1-14-3  
HP <http://www.taisho-fureai.or.jp>  
TEL 06-6555-7575  
FAX 06-6555-0687  
利用可能時間  
月～土9時～17時  
休館日  
日曜・祝日・年末年始



### 福島区ボランティア・市民活動センター

〒553-0001 福島区海老江6-2-22  
HP <https://fukushima.kusyakyou.or.jp/>  
TEL 06-6454-4553  
FAX 06-6454-6331  
利用可能時間  
月～金9時～19時  
土9時～17時30分  
休館日  
日曜・祝日・年末年始



## 森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシア パリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上

森が戻ってきた。  
鳥や虫や動物が戻ってきた。  
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているパリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。  
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

### インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。

たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。

そして、地元の人々の生活を助けること。

地元の子どもたちの明るい笑顔を力にして

私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 [www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)

わたしたちに何ができるのかみんなで一緒に考えてみませんか？



## 地域こども支援ネットワーク事業 シンポジウム

こどものSOSを大切にするために  
～不登校について知ろう！わかって！考えよう！～

無料

- 日時** 令和4年1月29日(土) 13:30～16:30 受付は13時から
- 会場** 大阪府教育会館 たかつガーデン8階 たかつ 天王寺区東高津町7-11 **定員** 180人(先着順)
- 対象** こどもの居場所活動に関心のある人
- 申込** 令和4年1月20日(木)までに申込みフォーム、FAXでお申込みください



▲申込みフォームはこちらから



基調講演

関西大学 大学院心理学研究科 教授  
いしだ はるひこ  
**石田 陽彦 氏**



「地域臨床」～地域ぐるみで解決をめざすために～

パネルディスカッション テーマ

「不登校支援を考える」

●コーディネーター

桃山学院大学名誉教授、  
地域こども支援ネット事業運営協議会代表  
**石田 易司 氏**

●パネリスト

**中嶋 千賀 氏** (NPO法人 フォロ 事務局長)  
**房村 利香 氏** (大阪府臨床心理士会 常任理事)  
**浅野 康弘 氏** (元NPO法人フォロスタッフ)



左からしま☆ルーム代表仲さんと株式会社心斎橋ミツヤ小儀さん、50Kun白石さん、ダゼロ株式会社山本さん

SDGSの取組みの1つである「住み続けられるまちづくり」を実現する心斎橋ミツヤは、お客様に安心・安全な料理を提供し、地域に密着した、地域社会へ貢献できる企業としてこれからも歩み続けます。

※イベントは10月18日～31日まで開催。現在は終了しています。

い。」と話します。

株式会社 心斎橋ミツヤ 常務取締役の小儀洋二おぎよしじさんは「ひらかた市民菊人形の会や50Kun、ダゼロ株式会社等たくさんの方々に支えられイベントを開催することができました。そして、苦しい時だからこそ、街を盛り上げ、地域社会に貢献し、次世代の主役である子どもたちを大切にしたい。」と話します。

和風ハロウィンイベントの売上げを  
こどもの居場所活動団体へ寄附！

株式会社 心斎橋ミツヤ

企業による地域貢献レポート

# 異文化にふれる。町の暮らしを学ぶ。

## 「言葉」を生かした交流で、多様性を認め合う地域へ。

### 森之宮コミュニティ国際交流サロン

毎週土曜日の午前10時になると、森之宮第2団地の集会場にはこどもたちの元気な声が響き、森之宮コミュニティ国際交流サロン（以下、もりこくサロン）による「英語教室」が始まります。

もりこくサロンが誕生したのは2020年のこと。小学校でPTA活動を行っていた上野泉さん（うえの せん）が、フィリピンやタイなど、外国につながる市民が多く暮らす森之宮地域での国際交流を目的にスタートしました。

「地域の小学校では、外国につながる児童がクラスの中に2〜3人いることも



フィリピンに住む先生とオンラインで英語レッスン



コロナ禍の日本語教室は、地域の皆さんも参加して在宅で学習

珍しくありません。こどもたちには英語学習をきっかけに、多様性への理解やコミュニケーション力を育んでほしいと思っています」と、上野さん。現在は約25人のこどもたちが学年ごとにクラスに分かれ、フィリピン・セブ島に在住の講師からオンラインで授業を受けています。

さらに土曜日の夕方からは、外国人たちが地域に溶け込む機会、つくりとして「日本語教室」を開催。こちらは東京都に在住の講師とオンラインでつなぎ、初級ではひらがな・カタカナの読み方や発音を、中級からは職場やお店で使える実用的な日本語を学びます。

また、団地内での月に二度の清掃活動にも参加しています。

「地域には外国人との共生に抵抗を感じている人もいて、それはゴミの出し方など、ちょっとしたマナーの違いが原因だったりします。お互いが顔見知りになれば、地域のルールを優しく教えてあげられるし、素直に聞くこともできます。そんなお互いの理解が何よりも大切なのではないのでしょうか。現在はコロナ禍で中止になっている地域のイベントなどにも、みんなが参加していきたいと思っています。」

さらに上野さんは、地域の活性化について次のように話します。「地域の問題は、どうしても地域の中だけで考えるのではなく、地域の活性化に



清掃活動は地域交流の絶好の機会



森之宮コミュニティ国際交流サロン代表の上野 泉さん

えてしまいがちです。もりこくサロンでは、講師をフィリピンと東京の人にお願ひしていますが、このように地域外の人と手を結ぶことで実現できる活動もあります。いろんな人とのつながりから各地域でさまざまな取組みが生まれ、日本全体の活性化につながっていくべきではないですかね。」

ローカルな視点からグローバルな視点へ。これからの地域の取組みにも、さまざまな多様性が生かされていくのではないのでしょうか。

**問合せ** 森之宮コミュニティ国際交流サロン  
Eメール morikokusalon@gmail.com  
HP <https://www.facebook.com/MorikokuSalon55>  
情報マーケット P.9④に生徒募集情報を掲載

# 情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に  
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで  
下記QRコードをQRコードリーダー  
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を  
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、  
団体ホームページなどに  
アクセスできます!



## ④日本語教室・英語教室 生徒募集

森之宮コミュニティ国際交流サロン 土日祝

<https://www.facebook.com/MorikokuSalon55> 続 ↓

日本語や英語を勉強しませんか!(無料)

Let's study Japanese with us!!! (For free)

**日 程** 日本語教室:第2・第3・第4土曜 各日16:15~17:15  
Japanese Language: the second, third and fourth Sat. 16:15~17:15  
英語教室:第2・第4土曜 各日10:00~12:00  
English Language: the second and fourth Sat. 10:00~12:00

**場 所** 森之宮第2団地 第1集会所(城東区森ノ宮2-6第2団地6号棟)  
JR「森之宮」駅から徒歩11分

**人数・条件** どなたでも 参加費:無料

**申込方法** 電話・Eメール

**問合せ**▶ TEL/090-6752-3117

Eメール morikokusalon@gmail.com (担当:上野)

## ①子供とママに寄り添うボランティア募集

子どもとママの隠れ家 わいわい 平日 土日祝

<http://waiwaihome.ys-brain.jp/> 続

古民家に来られる親子と楽しく過ごせる養育ボランティアを募集します。  
(託児・学童・親子スペース)

**日 程** 毎週水曜日以外 9:00~19:00の間

**場 所** 子どもとママの隠れ家 わいわい(東住吉区今川12-3-7)  
JR「東部市場前」駅から徒歩13分

**人数・条件** 18歳以上の人 ※詳細はお問合せください

**申込方法** 電話・Eメール・HP

**問合せ**▶ TEL/090-5091-0216

Eメール yy@ys-brain.jp (担当:北次)

## ⑤2022年4月開講「シニア自然大学校」受講生募集

認定NPO法人 シニア自然大学校 平日 土日祝

<http://www.shizen-daigaku.jp> 続 ↓

『自然に親しむ講座』を開講!仲間と共に自然を楽しむ、新たな体験!

**日 程** ①(1年間コース)毎週火・金曜日の2クラス 10:00~15:30  
②(2年間コース)毎週土曜日の1クラス 10:00~15:30

**場 所** ・NS21ビル(中央区谷町3-1-18) 地下鉄「谷町四丁目」駅から徒歩1分  
・近畿圏の植物園・森林公園・里山・河川など

**人数・条件** ①定員:各クラス45人 年間受講料:73,000円+入学金:5,000円  
②定員:45人 年間受講料:40,000円+入学金:5,000円  
※各コースとも、補助教材費、交通費、合宿・修学旅行費などは別途負担

**申込方法** Eメール・HP・郵送・FAX  
締切:先着順(定員になり次第締切)

**問合せ**▶ 〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-18 NSビル8階

TEL/06-6937-8077 FAX/06-6937-8078

Eメール jukou@shizen-daigaku.jp (担当:西嶋)

## ②災害ボランティア入門セミナー~現場のリアルに触れる~

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 土日祝

<https://www.osakavol.org> 準 ↓

「実際の現場ってどんな感じ?」「地元で災害が起きたら、私にもできることあるかな?」そんな人におすすめです!活動に行く前の準備から現場での動き方など、リアルなお話をします。

**日 程** 2022/1/15(土) 13:30~16:00

**場 所** オンライン開催(Zoom使用)  
地下鉄「谷町四丁目」駅3番出口から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 定員:30人 参加費:無料

**申込方法** ホームページ 締切:2022/1/12(水) ※定員になり次第締切

**問合せ**▶ TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902

Eメール office@osakavol.org (担当:青山)

## ⑥令和4年度 大阪区民カレッジ 東成校 受講生募集

NPO法人 大阪区民カレッジ 平日

<https://www.osakakumin.org/> 続 ↓

地元の歴史、伝統、文化と現状を学び地域社会との交流を深め、心身ともに健康なカレッジ生活を目指します。

**日 程** 令和4年4月開校 授業数:年間24回  
原則月曜日 10:00~15:00

**場 所** 大阪市立東成区民センター(東成区大今里西3-2-17)  
地下鉄「今里」駅2番出口から徒歩3分

**人数・条件** 健康で全期間を通じて受講できる人  
定員:40人・先着順 受講料:29,000円(年間)

**申込方法** 郵便・HP・来所 締切:2022/2/28(月)

**問合せ**▶ 大阪市教育会館

〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35

TEL/06-6947-2710 FAX/06-6360-4410 (担当:中沢)

## ③ベビママサロン

大阪市立男女共同参画センター 中央館 平日

<http://www.creo-osaka.or.jp> 準 ↓

2か月から1歳6か月までの赤ちゃんのママへ。育児のこと、体のことなどおしゃべりしてリフレッシュしませんか。

**日 程** 2022/1/26(水) 10:15~11:30

**場 所** クレオ大阪中央(天王寺区上汐5-6-25)  
地下鉄「四天王寺前」駅から徒歩5分

**人数・条件** 2か月から1歳6か月までの子どもの母親  
定員:親子6組 参加費:無料

**申込方法** 電話・FAX・ホームページ・来所 締切:先着順

**問合せ**▶ クレオ大阪中央女性総合センター

〒530-0041 大阪市天王寺区上汐5-6-25

TEL/06-6770-7730 FAX/06-6700-7705

## ⑪ 発達障がいをもつ人とともに

公益財団法人 大阪YWCA

<http://osaka.ywca.or.jp>

発達障がいをもつ子どもたちを学校生活から社会生活までどうサポートするか、現場のとりくみを聞いて理解を深める。全5回の講座です。

**日 程** 2022/①1/15(土)②1/22(土)③1/29(土)④2/5(土)⑤2/12(土)  
各回14:00~16:00 ※各回の講座内容についてはHPで紹介

**場 所** 大阪YWCA本館(北区神山町11-12)  
地下鉄「扇町」駅、「中崎町」駅から徒歩5分

**人数・条件** 大阪市内在住・在学・在勤者を優先  
定員:20人(先着順) 参加費:全5回11,000円(税込)

**申込方法** FAX・Eメール・HP・来所 締切:2022/1/11(火) ※定員になり次第締切

**問合せ** ▶ 〒530-0026 大阪市北区神山町11-12  
TEL/06-6361-0838 FAX/06-6361-2997  
Eメール info@osaka.ywca.or.jp (担当:奥)

## ⑫ 里親講座～地域で支え合おう～

東住吉区社会福祉協議会

<http://sawayaka-c.ne.jp>

明日の社会を創る子どもたちのために。週末里親や施設で暮らす子どもたちについて話を聞いてみませんか。

**日 程** 2022/2/12(土) 10:30~12:00 (受付:9:30~)

**場 所** 東住吉区社会福祉協議会 3階会議室(東住吉区田辺2-10-18)  
地下鉄「田辺」駅から徒歩7分 JR「南田辺」駅から徒歩10分

**人数・条件** どなたでも 定員:15人(先着順) 参加費:無料  
一時保育あり(要予約)

**申込方法** 電話・FAX・Eメール・HP 締切:2022/2/11(金)

**問合せ** ▶ 〒546-0031 大阪市東住吉区田辺2-10-18  
TEL/06-6622-6611 FAX/06-6622-8973  
Eメール tikatu4@sawayaka-c.ne.jp (担当:岩永)

## ⑬ この普通は誰の普通か～私が私に気付くまでの道と性別の壁～ (登壇者:松本 彩香)

ライフホスピタリティマネジメントサービス

<https://lhms.jp/>

男性から女性に戸籍を変えて気付いた、自分と世界の普通との認識の違いや、幸せに対する価値観についてトランスジェンダー当事者が語ります。

**日 程** 2022/2/13(日) 13:30~15:00(開場13:00~)

**場 所** 住吉区民センター 2階図書館棟 集会室4(住吉区南住吉3-15-56)  
南海電鉄「沢之町」駅より徒歩5分  
JR「我孫子」駅より徒歩10分

**人数・条件** 30人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** 電話・FAX・Eメール・ホームページ・郵便

**問合せ** ▶ 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉3-18-6-206  
TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664  
Eメール info.lhmservice@gmail.com (担当:山崎)

## ⑭ 生きづらさを話し合いませんか?

社会の中で共に生きる会あゆみ

<https://kokoronoayumi.web.fc2.com/index.html>

精神疾患という生きづらさを抱えた人の当事者の会です。家から一歩出て、話ができる居場所づくりを行なっています。自分たちの生きづらさについて語り合いをしています。

**日 程** 毎月第3日曜日 13:30~15:00

**場 所** 千里ニュータウンプラザ内 南千里地区公民館(吹田市津雲台1-2-1 7階)  
阪急電車「南千里」駅から徒歩1分

**人数・条件** うつ病などの精神疾患、発達障がい等の当事者で、話を聞いてもらえる居場所を必要とされる人 参加費:無料

**申込方法** 電話・Eメール

**問合せ** ▶ TEL/090-6754-6219  
Eメール dr457738@bc4.so-net.ne.jp (担当:高木)

## ⑦ 認知症サポーター養成講座

大阪市立平野区老人福祉センター

[http://hirano-kushakyo.or.jp/kourei/hukusi\\_center](http://hirano-kushakyo.or.jp/kourei/hukusi_center)

地域の温かい見守りにより認知症の方やご家族が安心して暮らすことができます。さりげない手助けができるよう認知症のことを学びましょう。

**日 程** ①1/28(金)または②2/18(金) 各日 13:30~15:00  
※どちらの日程をお選びください

**場 所** 大阪市立平野区老人福祉センター(平野区加美鞍作1-2-26)  
JR「加美」駅から徒歩5分

**人数・条件** 大阪市内在住の人 定員:20人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** 電話・FAX・来所 締切:2022/1/14(金)

**問合せ** ▶ 〒547-0004 大阪市平野区加美鞍作1-2-26  
TEL/06-6793-0880 FAX/06-6793-0868  
Eメール rjfc75hn@fancy.ocn.ne.jp (担当:香川)

## ⑧ 大阪市ファミリー・サポート・センター事業 提供会員養成講座

クレオ大阪子育て館

<https://www.creo-osaka.or.jp/north/>

子どもとのコミュニケーション、事故防止、心とからだの成長など、大阪市ファミリー・サポート・センター提供会員として必要な知識を学びます。

**日 程** 2022/2/10(木)~3/10(毎週木曜日) 10:30~16:30  
※日によって開催時間が異なる場合があります

**場 所** クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20)  
地下鉄「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡

**人数・条件** 大阪市内在住・19歳以上で、提供会員として登録する意思のある人  
定員30人(多数抽選) 参加費:無料 ※一時保育あり(要事前申込1/31締切)

**申込方法** 電話・FAX・ホームページ・来所 締切:2022/1/31(月)

**問合せ** ▶ 〒530-0041 大阪市北区天神橋6-4-20  
TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277  
Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:水野)

## ⑨ 「90分deしようがい者ひとりぐらしREAL」参加者募集!

社会福祉法人 大阪ボランティア協会

<https://www.osakavol.org>

当事者から話を聞き大阪のREAL(リアル)を体感する第2弾。障害当事者の山根大知さんから「上手に完璧に一人暮らし」なんて無理!な話を聞きます。

**日 程** 2022/1/30(日) 14:00~15:30 ※放課後交流タイム30分あり

**場 所** 市民活動スクエア「CANVAS谷町」(中央区谷町2-2-20 2階)  
地下鉄「天満橋」駅3番出口・「谷町四丁目」駅1番出口から徒歩5分

**人数・条件** 大阪市内在住・在学・在勤者を優先  
定員:10人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** ホームページ 締切:2022/1/27(木) ※定員になり次第締切

**問合せ** ▶ TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902  
Eメール ichii@osakavol.org (担当:市居)

## ⑩ サポートクラス 25周年記念講演

大阪YMCA サポートクラス

<https://peatix.com/event/2867939/view>

その子らしい自立のため、本人と周りの支援者がどう対応していくべきか、竹田契一先生・金泰子先生にお話しいただけます。

**日 程** 2022/2/13(日) 13:00~16:30

**場 所** 大阪YMCA会館 2階ホール(西区土佐堀1-5-6)  
地下鉄「肥後橋」駅3番出口から徒歩5分

**人数・条件** 定員:150人(先着順) 参加費:1,500円

**申込方法** ホームページ 締切:2022/1/27(木) ※定員になり次第締切

**問合せ** ▶ TEL/06-6441-5070 FAX/06-6443-7544  
Eメール supportclass@osakaymca.org (担当:高松)

## ⑱2021年度 近畿ろうきんNPOアワード

### 近畿労働金庫

[https://www.rokin.or.jp/npo/npo\\_award/](https://www.rokin.or.jp/npo/npo_award/)

「子育て支援活動」をすすめるNPO法人やボランティア団体の事業に助成します。

**助成対象** ①子どもの成長を応援する事業 ②子育て環境を整える事業  
※国内で実施する新規プログラムが対象。昨年度からの継続事業でも可

**応募対象** 近畿2府4県に主たる事務所を置き、非営利の市民活動・ボランティア活動を行うNPO法人、一般社団法人(非営利型)、法人格のない任意団体

**助成金額** (はばたきコース)大賞50万円×1 優秀賞30万円×2 奨励賞20万円×5団体 (はぐくみコース)10万円×4(予算規模200万円以下の団体を応援)

**応募方法** HPから申請書をダウンロードして必要事項を記入のうえ、提出書類を添付して郵送

**応募締切** 2022/1/31(月)必着

**問合せ**▶ 近畿労働金庫 地域共生推進室 〒550-8538 西区江戸堀1-12-1  
TEL/06-6449-0842 FAX/06-6449-1414 (担当:平尾、浦田)

## ⑳2021年度 社会貢献基金助成

### 一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団

<http://www.ceremony-culture.jp/>

地域の社会福祉事業、環境保全事業など社会貢献活動を行う各種団体等への助成及び社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行います。

**助成対象団体** 非営利組織(財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、その他任意団体、市民ボランティアグループも対象)

**助成対象事業** (1)研究助成事業(2)高齢者福祉事業(3)障害者福祉事業(4)児童福祉事業(5)環境・文化財保全事業(6)地域つながり事業(7)冠婚葬祭継承事業

**助成金額** 総額1,000万円(上限1件あたり200万円)

**応募方法** HPから所定の応募用紙をダウンロードして必要事項を記入のうえ、提出書類を添付して郵送

**応募締切** 2022/1/31(月)必着

**問合せ**▶ 一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団(社会貢献基金助成 運営事務局)  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-12 COMS虎ノ門4階 TEL/03-6273-3930

## ㉑令和4(2022)年度 住まいとコミュニティづくり活動助成

### 一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団

<http://www.hc-zaidan.or.jp/index.html>

今日の人口減少社会、少子高齢化社会等を背景にした住まいとコミュニティに関する課題に取り組む市民の自発的な地域づくり・住まいづくり活動に対して助成します。

**助成対象** 営利を目的としない民間団体(特定非営利活動法人、法人化されていない任意団体など) ※詳しくはHPを参照

**助成金額** 上限1件あたり120万円


**応募方法** HPから応募要項・申請書をダウンロードして、必要事項を確認・記入のうえ、提出書類を添付して郵送

**応募締切** 2022/1/12(水)必着

**問合せ**▶ 一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団  
〒105-0014 東京都港区芝2-31-19 パンザイビル7階  
TEL/03-6453-9213 FAX/03-6453-9214

## 大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

## ㉒人の苦しみと寄り添い 藤井美和氏 オンライン後援会

### 特定非営利活動法人 こころの救急箱

<http://www.cocorono99baco.or.jp>

「生きること」は楽しいだけではありません。苦しいことの方が多いかもしれません。「寄り添い」とは…、皆さんとご一緒に考えましょう。

**日程** 2022/1/22(土) 14:00~16:00

**場所** 大阪ドーンセンター 大会議室3(中央区大手前1-3-49)  
京阪電車・地下鉄[天満橋]駅1番出口から東へ350m

**人数・条件** 定員:(会場参加)40人(リモート参加80人) 参加費:無料

**申込方法** FAX・Eメール(先着順)

**問合せ**▶ TEL/06-6942-9092

Eメール cocorono9909baco@kpa.biglobe.ne.jp (担当:牧野)

## ㉓関西ののちの電話 第39回公開講座 ひとりも、死なせへん ~大人のための死の授業~

### 社会福祉法人 関西ののちの電話

<http://kaindnew.com>

外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す、長尾クリニック院長、映画「けっぺいな町医者」モデルの長尾和宏さんをお迎えして行います。

**日程** 2022/2/12(土) 13:00開場 13:30開演

**場所** ドーンセンターホール(中央区大手前1-3-49)  
京阪電車・地下鉄[天満橋]駅1番出口から350m  
JR[大阪城北詰]駅2番出口から550m

**人数・条件** 400人を予定(※先着順、定員は会場のコロナ対策マニュアルに準じる)  
参加協力費:1,000円(当日1,200円)

**申込方法** 電話・FAX・Eメール

**問合せ**▶ TEL/06-6308-6868 FAX/06-6308-6180

Eメール kaind@x.age.ne.jp (担当:増田)

## ㉔第93回成人病公開講座 ~がんと認知症~ Web公開

### 公益財団法人 大阪成人病予防協会

<https://www.osyk.jp/>

大阪国際がんセンターで収録された講座をYouTubeでご覧いただけます。  
登壇者:和田 信(大阪国際がんセンター心療・緩和科部長)、和田民樹(大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室特任教授)、釜山大樹(大阪国際がんセンター看護部 看護師)

**日程** 12/28(火)まで ※お好きな時間にご覧いただけます

**場所** YouTube配信 ※パソコン、タブレット、スマートフォン使用

**人数・条件** 参加費:無料 ※YouTubeへは上記URLよりお入りいただけます

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ 公益財団法人 大阪成人病予防協会

TEL/06-4791-2071

Eメール maki@osyk.jp (担当:牧)

## ㉕地域活動団体への助成「生活学校助成」

### 公益財団法人 あしたの日本を創る協会

<http://www.ashita.or.jp/sg2.htm>

地域課題などについて、実践活動の中で解決に取り組む「生活学校」の趣旨に賛同し、参加を希望する地域活動団体を広く募集。ご参加いただいた団体には、当協会から、活動経費の助成を行います。

**対象団体** 身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む、かつ、全国の生活学校が連携して行う全国運動に関する意向のある地域活動団体

**助成金額** ①生活学校への参加 6万円(初年度3万円、2年目3万円)  
②全国運動への参加 上限5万円(※現在のテーマは「食を通じた子どもの居場所づくり」)

**応募方法** まずは下記問合せ先でメールで連絡のうえ、必要書類を入手。申請書に必要事項を入力し、必要資料を添付のうえメールで送信

**応募締切** 12/31(金)必着

**問合せ**▶ 公益財団法人あしたの日本を創る協会 生活学校募集係

TEL/03-6240-0778 FAX/03-6240-0779

Eメール ashta@ashita.or.jp

# 教えて、おくばっくん! NPOってなあに?

Vol.8



おくばっくん

## NPO (Non-Profit Organization)

直訳すると「民間非営利組織」。継続的・自発的に社会の課題解決を行う使命(ミッション)・目的をもった団体であることが意味づけられています。また、NPO法に基づいてNPO法人格を取得した団体が「NPO」法人です。

### Q NPO法人は、助成金の申請で有利になるの?

**A** 「NPO法人を設立した」というだけでは、申請時に有利になるとは言い切れません。助成財団が助成の可否を判断する際には、助成の趣旨や条件と、申請団体の活動内容が合致しているかが重要であり、さらに活動計画の具体性や組織の信頼性などを見て判断するからです。ボランティアグループ(任意団体)でも申請可能な助成金は多く、助成金を獲得しやすくしたいという理由だけであれば、NPOで法人格を取得する必要はありません。ただし、NPO法人は、法人名義の銀行口座がある、毎年度の事業報告書・活動計算書が

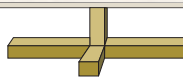
ホームページで公開されているなど、組織の信頼性については任意団体よりも評価されやすいといえるでしょう。

### Q NPOの設立時に使える助成金ってあるの?

NPO法人の設立を支援する助成金は非常に少ないですが、大阪市社会福祉協議会が助成する『大阪市ボランティア活動振興基金』では、「立ち上げ支援」のプログラムを用意しています。このプログラムは法人格の有無を問わず、設立間もない団体のスタートアップを応援するものです。来年度の申請は令和4年2月頃を予定していますので、詳細は大阪市ボランティア・市民活動センターのホームページをご覧ください。

大阪市ボランティア・市民活動センター 大阪市ボランティア活動振興基金  
<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/activity/kikin/point/>

次回につづくボラ!



## ボランティア活動を 長く続ける

### 5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

- Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!
- Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!
- Point 3 約束やルールは必ず守ろう!
- Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!
- Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



## 情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



### 申し込み方法

大阪市ボランティア・市民活動センターHP内の専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 (担当:阪井・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2022年2月15日発行号(2022年3月号)に掲載希望の場合は2021年12月まで)

### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



開校に向けて、運営メンバーの仲間二人とお寺で準備

私は、2021年の11月に天王寺区にある西照寺というお寺で「寺子屋 Teller (てらあ)」という小學生に向けた放課後の無料学習塾を開設しました。

開校に向けて、ボランティアスタッフの募集をしたり、助成金についての確認をしたり、フライヤーを天王寺地区に配り歩いたり、たくさん初めての経験をしました。フライヤー配りは同じ大学の友達が手伝ってくれて、とても嬉しかったで

す。また、運営メンバーについても大学の友達が力を貸してくれて準備を進めることができました。本当にたくさんの方に応援していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを胸に、寺子屋 Teller では、子どもたちの日々の宿題や学習のサポートはもちろん、思いっきり好きなことに没頭できる空間、思っていることを大学生に話しまくられる空間、仲間と学び合える空間づくりを目指していきます。

毎週金曜日の15時半から17時半まで開いているので大人の人も子どもたちもぜひ遊びに来てください！お待ちしております。

私自身、現代の教育の置かれている状況に危機感を感じる点が多く、何とかしたいという想いがありました。そんな時に、同じ大学の先輩方が「無料学習塾ふらいおん」というNPO法人をつくって活動されていることを知り、この活動を広げたい!! と思い、ふらいおんの新校舎として寺子屋 Teller を開校することにしました。

大阪教育大学  
初等教育教員養成課程  
堀内菜々美(19歳)

# 学生ボランティア活動

それゆけ!  
がんばれ!!

## 連載リレーコラム

No.17



大阪教育大学  
初等教育教員養成課程  
堀内菜々美(19歳)

**プロフィール**  
所属団体: 寺子屋Teller  
学 年: 1年  
趣 味: 絵本集め・ソフトテニス

イベントもたちが学び、好きなことに没頭できる空間づくりをめざして。

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対 象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)  
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内 容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:阪井・竹澤)

エントリーはこちらから ▶

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
アなし イ1年未満 ウ1～4年 エ5～9年 オ10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
アある イなし ウまだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター  
「読者アンケート 情報誌COMVO263号係」まで



(住所は下記参照)

※締め切り 2022(令和4)年1月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。  
※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

編集後記

赤や黄色の美しい落ち葉に冬の訪れを感じながら、今号の取材のため、森之宮第2団地へお伺いしました。緑豊かに設計され、中心の広場を囲むように高層団地が建てられた敷地内を歩いていると、高齢のご夫婦や小さな子ども連れの家族、車椅子に乗った学生、会社員風の外国人など様々な人に出会います。

取材先の「森之宮コミュニティ国際交流サロン」は、この団地内の掲示板に教室開催のポスターを貼り、それを見て参加した人たちの口コミによって、現在のように生徒が集まったのだそうです。地域の空気感や人々の暮らしを肌で感じると、インタビューで聞くそんな話も、より深く理解でき、写真がモノクロからカラーに変わるようにイメージが広がります。

コロナ禍にあり、オンラインで取材を行うケースもありますが「やっぱり取材は現場第一!」と、改めて深く感じた一日でした。

ボランティア・市民活動情報誌  
「COMVO」へ広告募集!

赤枠が  
本文1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。  
それ以外は別途製版料が必要です。  
※掲載ページの指定はできません。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

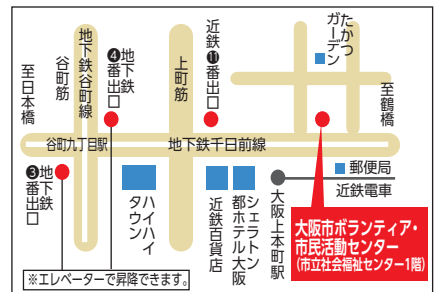
所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2021年12月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ

掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。  
●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



お知らせ

情報誌COMVOは年10回の発行です。  
次回は令和4年2月15日発行になります。  
(令和4年1月15日は休刊です)COMVO編集室

「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能!  
<http://comvo.lekumo.biz>  
阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

森が戻ってきた。  
鳥や虫や動物が戻ってきた。  
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているパリアン地区の小学校の児童から贈られた絵。  
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

## インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。  
たくさん生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。  
そして、地元の人々の生活を助けること。  
地元子どもたちの明るい笑顔を力にして  
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

**MS&AD 三井住友海上**

三井住友海上火災保険株式会社 [www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)

## 24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万体町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-2 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあつたかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さぎなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668